

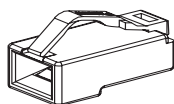
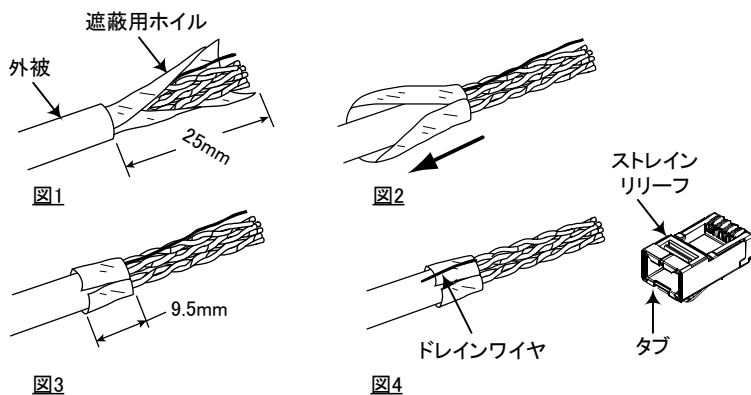
シールド付きモジュラープラグ

Part Numbers:MPS588-C

Panduit Corporation Japan Branch

ケーブル前処理

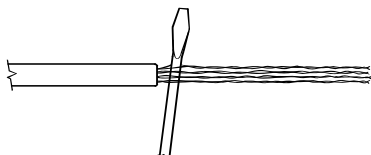
1. 遮蔽用ホイルを切らないように、外被をむきます。外被をむいた部分から約25mm遮蔽用ホイルを残します。(図1参照)
2. 遮蔽用ホイルを傷つけないように折り返します。折り返した部分を約9.5mm残します。(図2・3参照)
3. ドレインワイヤも折り返します。プラグに挿入する際に、ドレインワイヤがストレインリリーフ側ではなく、タブ側になるよう注意してください。(図4参照)



結線仕様

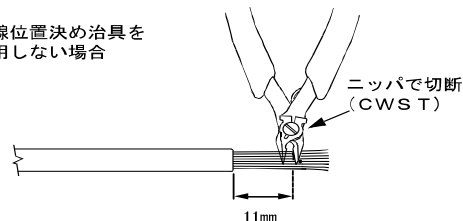
挿入順番表		
	T568A	T568B
1	白/緑	白/橙
2	緑	橙
3	白/橙	白/緑
4	青	青
5	白/青	白/青
6	橙	緑
7	白/茶	白/茶
8	茶	茶

1.



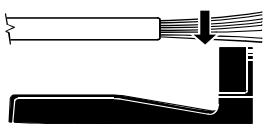
外被覆端を25.4mmほどむき導線のよりを真直ぐに伸ばす 外被覆の中までよりを戻さないこと

2a. 電線位置決め治具を使用しない場合



左の挿入順番表参照しながら導線の順番を整え外被覆端から11mmの所で導線を切断する

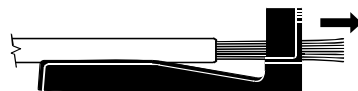
2b1. 電線位置決め治具(WPT-8)を使用した場合



WPT-8

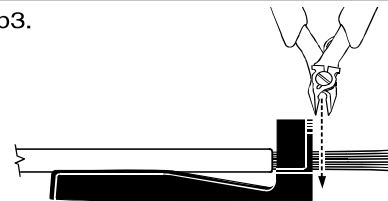
上の挿入順番表を参照して導線の順番を整え一列にして上から挿入

2b2.



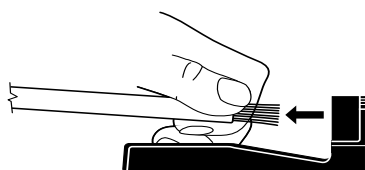
外被覆端を治具まで引き寄せる

2b3.



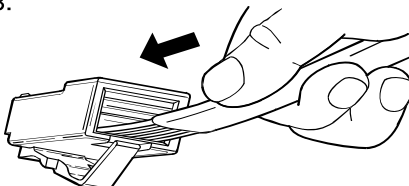
図のようにニッパで余分な導線を切断する

2b4.



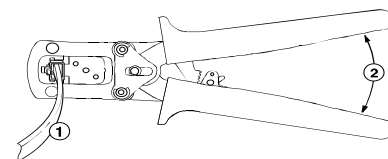
図のように挿入順番が入れ替わらないように指で押さえながら治具から抜き取る

3.



図のように導線を挿入する側を手前にラッチ部を下に向けてと左側が1番ピンとなりますので挿入順番を確認して慎重にしっかりと奥まで挿入する

4. 圧着工具(MPT5-8A)



1. プラグを工具に装着する
2. ハンドルを引き寄せロックが解除されるまで適度な速さで強く握り締める
3. 成端の仕上がりを確認する

版	制定	作成	承認
B	2010年12月22日	久保	今野